

# 令和2年度 第4回幹事会資料



日時 令和3年3月19日(金) 10時00分～  
場所 オンライン開催

## 佐賀県高度情報化推進協議会

# 本日の次第

## 1 開会

## 2 会長挨拶

## 3 議事

(1) 本年度事業の進捗について【報告事項】

(2) ICT利活用促進調査研究成果について【決議事項】

(3) 次期中期推進項目について【決議事項】

(4) 来年度事業の内容について【決議事項】

(5) 高情協関係例規の改正について【決議事項】

(6) ICT利活用促進調査研究補助金のあり方について

【報告事項】

(7) 次期幹事・各グループ構成員について【報告事項】

## 4 その他

今後の日程について

# 議事(1)

## 本年度事業の進捗について

### 【報告事項】

本年度、主に第3回幹事会以降の事業について報告します。

## 1 会議

### 【企画運営グループ会議】

#### ○第5回

日付 令和3年2月26日(金)

場所 佐賀県庁内会議室

内容 本年度事業の進捗について  
ICT利活用促進調査研究成果の審査について  
次期中期推進項目について  
来年度事業の内容について  
高情協関係例規の改正について  
次期幹事・各グループ構成員について

### 【広報グループ会議】

#### ○第2回

日付 令和3年2月15日(月)

場所 佐賀県庁内会議室

内容 今後の事業の広報について  
新しい生活様式に対応した広報について

# 議事(1) 本年度事業の進捗について【報告事項】

## 2 ICT利活用先進事例視察

日付 令和3年2月10日(水)

場所及び内容

- 佐賀県産業スマート化センター:取組紹介、AI・IoT機器の体験
- 佐賀大学リージョナル・イノベーションセンター:産学連携の取組紹介(スマート化センター内で実施)
- 株式会社オプティム:取組紹介、AIを活用した無人販売所の体験、ドローン見学

参加者 9名



産業スマート化センター



佐賀大学



オプティム

## 3 ネットの安全・安心けいはつコンクール

応募総数 927点

佐賀県高度情報化推進協議会賞を授与  
表彰式 2月21日~28日 オンライン公開



高情協賞作品及び受賞者コメント



審査員コメント

# 議事(1) 本年度事業の進捗について【報告事項】

## 4 情報モラル啓発イベント

日付 令和3年3月6日(土)、7日(日)

場所 ゆめタウン佐賀

備考 クイズ(回答者358人)  
5G関連施策の紹介



イベントの様子



5G施策の紹介



クイズの一例

## 5 ICT利活用促進調査研究

佐賀大学 山内一祥氏

佐賀大学 亀山嘉大氏

(議事2にて報告)

## 6 ICT利活用推進団体支援事業

NPO法人シニアネット佐賀

NPO法人シニア情報生活アドバイザー佐賀

(各団体から報告)

## 7 ネットワーク・広報事業

ホームページやSNS等による情報発信  
会員が開催するイベントの後援



ホームページ



ユーチューブ



ツイッター  
(フォロワー247人)



フェイスブック  
(フォロワー340人)

## 議事(2)

# ICT利活用促進調査研究成果 について【決議事項】

募集要項では幹事会が審査を行うこととしておりますので、質疑応答をもって審査とさせていただきます。  
なお、双方とも会計上は適切に処理されておりました。

### ○佐賀大学(山内一祥氏)

「佐賀県内企業の採用活動のオンライン化の推進状況に関する調査研究」

### ○佐賀大学(亀山嘉大氏)

「交通系ICカードの普及と公共交通の利便性の向上に関する調査・研究

ー交通系ICカードの普及に向けた既存の移動手段を組み合わせさせたアクセスマップの作成と学生の意識調査からー」

# 議事(3)

## 次期中期推進項目について 【決議事項】

令和3年度及び令和4年度に重点的に取り組む方針について、決議いただきたい。

前回幹事会からの変更点は、「マイナンバー制度の正しい理解」を追記しました。

## 議事(3) 次期中期推進項目について【決議事項】

### 中期推進項目(令和3年度及び令和4年度)

これまで以上にIoT、ビッグデータ、AI、5G等の技術革新が進み、こうした技術を活用したSociety5.0の実現に向けた取組が進展しつつある。

本協議会では、このような時代において新たな知識や価値を創出するために、多様な専門性を持つ会員間の情報の共有化を図り、相互協力のもと、以下の中期推進項目を積極的に進めていく。

#### ① ICT利活用普及推進

県民がデジタル社会の利便性を実感・享受できる豊かで住みよい地域社会を実現するために、県民、県内事業者等に対しICTに関する最新情報やICTの更なる利活用のきっかけとなる情報の収集、調査、周知等を行う。

また、地域住民のICT機器・サービスやマイナンバー制度の正しい理解の底上げ及び世代間デジタルデバイドの解消に必要な取組の企画立案を行う。

#### ② 情報セキュリティ普及啓発

ICT機器の発展及び利活用の多様化に伴い、情報、人、組織等のあらゆるものが相互に影響を及ぼし合う状況が当たり前となり、個人による発信も容易に行うことができる時代となった一方で、フィッシングによる個人情報等の搾取や標的型攻撃による被害など、個人、事業者を問わず脅威が高まっていることから、引き続き、様々な機会や媒体により、ICT機器・サービスの正しい理解、特に情報セキュリティに関する普及啓発活動を行う。

# 議事(4)

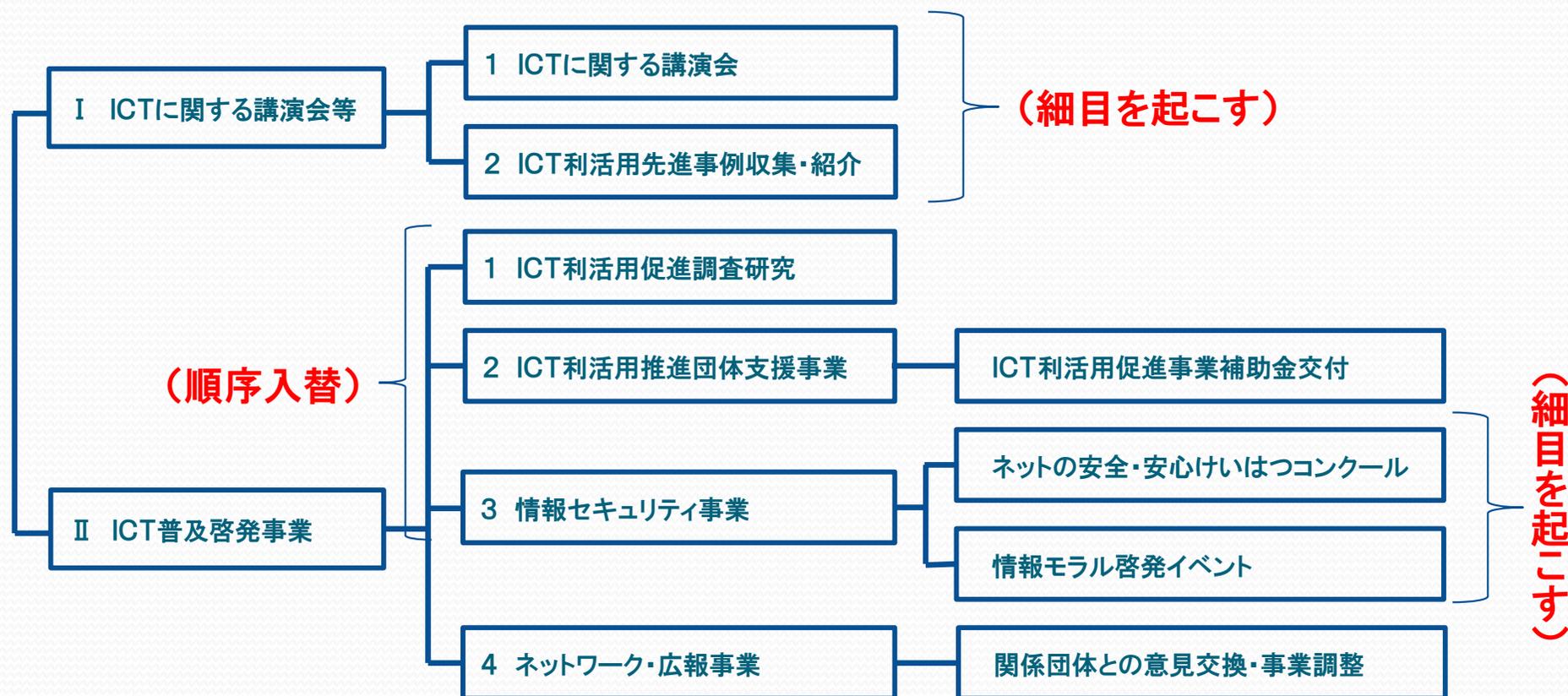
## 来年度事業の内容について

### 【決議事項】

来年度の事業の種類及び内容について、決議して  
いただきたい。

# 議事(4) 来年度事業の内容について【決議事項】

## 来年度事業体系(案)



## 議事(4) 来年度事業の内容について【決議事項】

### 来年度事業費

2,800千円(今年度比△460千円)を予定

### 今年度予算からの変更点

- ・視察を事例収集・紹介に変更し、増額(100千円→300千円)
- ・情報モラル啓発イベントは、例年どおりの予算に減額(360千円→200千円)
- ・調査研究は、減額(400千円×2→300千円×2)
- ・団体支援は、減額(300千円×3→300千円×2)

# 議事(4) 来年度事業の内容について【決議事項】

令和2年度事業実績	令和3年度事業の内容	実施判断
<p>1 ICTに関する講演会等</p> <p>(1) ICTに関する講演会            予算額800,000円、決算予定額652,064円            (実績)</p> <p>○講演会            日付 11月24日(火)            テーマ 「AI」「XR」            参加者 69人</p>	<p>(企画運営グループの意見)            ⇒継続</p> <p>○第1回講演会            日付 5月25日(火)            テーマ 課題解決事例紹介(仮)            講師 NTTに依頼中</p> <p>○第2回講演会(10月頃)</p>	<p><input type="checkbox"/>継続  <input type="checkbox"/>一部変更  <input type="checkbox"/>廃止  <input type="checkbox"/>他</p>
<p>(2) ICT利活用先進事例視察            予算額100,000円、決算予定額1,400円            (実績)</p> <p>日付 2月10日(水)            視察先 「佐賀県産業スマート化センター」「佐賀大学リージョナルイノベーションセンター」「株式会社オプティム」</p> <p>参加者 9人</p>	<p>(企画運営グループの意見)            ⇒一部変更(事業名の変更「ICT利活用先進事例収集・紹介」及び30万円に増額)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員アンケート結果が上位のため</li> <li>・実地による視察だけでなく、Web会議システムや高情協YouTube配信を用いて、先進事例の収集・紹介を行う。視察先の施設・講師謝金及び配信に必要な機材費として増額する。</li> <li>・前回幹事会での意見「ICTツールの貸出はどうか」については、機器やツールを高情協で揃えるのは困難であることから事業化しない。</li> </ul>	<p><input type="checkbox"/>継続  <input type="checkbox"/>一部変更  <input type="checkbox"/>廃止  <input type="checkbox"/>他</p>

# 議事(4) 来年度事業の内容について【決議事項】

令和2年度事業実績	令和3年度事業の内容	実施判断
<p>2 ICT普及啓発事業                      (1) 情報セキュリティ事業                      ア ネットの安全安心けいはつコンクール                      決算予定額0円                      (実績)                      ・ 実行委員会として参画 (共催)                      ・ 佐賀県高度情報化推進協議会賞の授与                      ・ オンライン表彰式の開催                      ・ 927点の応募</p>	<p>(企画運営グループの意見)                      ⇒ 継続</p>	<p><input type="checkbox"/> 継続  <input type="checkbox"/> 一部                      変更  <input type="checkbox"/> 廃止  <input type="checkbox"/> 他</p>
<p>イ 情報モラル啓発イベント                      決算予定額360,000円                      (実績)                      ・ 令和元年度受賞作品展掲示                      10月17日(土)、18日(日)                      情報モラルクイズ・アンケートの実施                      ・ 令和2年度受賞作品展掲示                      3月6日(土)、7日(日)                      情報モラルクイズの実施                      県実施の5Gの展示</p>	<p>(企画運営グループの意見)                      ⇒ 一部変更 (20万円に減額)                      ・ 2年度2回→3年度1回                      ・ 前回幹事会での意見「佐賀市以外の                      地区においても実施していただきたい」                      については、ポスター掲示やデ                      ジタルデータの上映について、実施                      したい。(0予算)</p>	<p><input type="checkbox"/> 継続  <input type="checkbox"/> 一部                      変更  <input type="checkbox"/> 廃止  <input type="checkbox"/> 他</p>

## 議事(4) 来年度事業の内容について【決議事項】

令和2年度事業実績	令和3年度事業の内容	実施判断
<p>(2) ICT利活用促進調査研究            予算額800,000円、決算予定額〇〇円            (実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀大学山内氏及び佐賀大学亀山氏に対して、調査研究の補助を行った。</li> </ul>	<p>(企画運営グループの意見)            ⇒一部変更(60万円に減額)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員アンケート結果から、予算は60万円とし、30万円×2団体としたい。</li> <li>・中期推進項目に掲げた次の内容を研究テーマ例として示したい。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①ICTに関する最新情報</li> <li>②ICTの更なる利活用</li> <li>③マイナンバーの普及・活用</li> <li>④それ以外も可</li> </ol> </li> </ul>	<p> <input type="checkbox"/> 継続  <input type="checkbox"/> 一部変更  <input type="checkbox"/> 廃止  <input type="checkbox"/> 他           </p>
<p>(3) ICT利活用推進団体支援            予算額900,000円、決算予定額601,100円            (実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中期推進項目に該当する事業への補助</li> <li>・2団体に各30万円を上限に補助。枠は3団体</li> </ul>	<p>(企画運営グループの意見)            ⇒一部変更(60万円に減額)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度以降、2団体からのみの申請となっているため、予算は60万円とし、30万円×2団体としたい。</li> <li>・中期推進項目に掲げた次の内容を団体支援の条件としたい。               <ol style="list-style-type: none"> <li>①マイナンバー制度の正しい理解の底上げ</li> <li>②世代間デジタルデバイドの解消</li> </ol> </li> </ul>	<p> <input type="checkbox"/> 継続  <input type="checkbox"/> 一部変更  <input type="checkbox"/> 廃止  <input type="checkbox"/> 他           </p>

# 議事(4) 来年度事業の内容について【決議事項】

令和2年度事業実績	令和3年度事業の内容	実施判断
<p>(4) <b>ネットワーク・広報事業</b>            予算額300,000円、決算予定額286,550円            (実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページやSNS等による情報発信</li> <li>・中期推進項目に該当する事業の後援               <ul style="list-style-type: none"> <li>○さがプログラミングアワード2020 主催 佐賀新聞社</li> <li>○佐賀県サイバーセキュリティ対策セミナー 日程 11月25日(水) 主催 県、県警本部、県商工会議所 連合会、県商工会連合会、中小企業 団体中央会、県産業スマート化セン ター</li> <li>○第4回生産性向上のためのITフェア 日程 2月25日(木) 主催 県商工会議所連合会、県商工 会連合会、県中小企業団体中央会、 県産業スマート化センター</li> </ul> </li> </ul>	<p>(企画運営グループの意見)</p> <p>⇒<b>継続</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの取組に加え、次の業務を 検討したい。(0予算)</li> <li>○ICTに関する商材やビジュアル プログラミングの紹介</li> <li>○DXの事例を紹介するセミナーの 紹介</li> </ul>	<p>実施判断</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>継続</li> <li><input type="checkbox"/>一部 変更</li> <li><input type="checkbox"/>廃止</li> <li><input type="checkbox"/>他</li> </ul>

# 議事(5)

## 高情協関係例規の改正について【決議事項】

高情協関係例規の改正について、決議いただきたい。

# 議事(5) 高情協関係例規の改正について【決議事項】

## 佐賀県高度情報化推進協議会規約の一部改正について

### 改正理由

総会は電子媒体により開催することができることを明記するため。  
また、令和2年10月1日付けで「情報化推進室」が「デジタルイノベーション室」に名称変更されたため。

改正前	改正後
<p>(総会) 第11条 略 2 総会は、会長が招集し、会議の目的たる事項等を通知しなければならない。</p> <p>3 総会は、原則として、年1回定期総会を開催する。ただし、必要に応じて臨時総会を開催することができる。</p> <p>4 総会は、会員の過半数の出席をもって成立する。</p> <p>5 総会においては、会長が議長となる。</p> <p>6 総会の議事は出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。</p> <p>(事務局) 第20条 本会の連絡、会計その他の庶務事務を処理する事務局を佐賀県総務部情報課情報化推進室に置く。</p>	<p>(総会) 第11条 略 2 総会は、会長が招集し、会議の目的たる事項等を通知しなければならない。</p> <p><u>3 総会の開催は、集合によるもの又は電子媒体によるものとする。</u></p> <p>4 総会は、原則として、年1回定期総会を開催する。ただし、必要に応じて臨時総会を開催することができる。</p> <p>5 総会は、会員の過半数の出席をもって成立する。</p> <p>6 総会においては、会長が議長となる。</p> <p>7 総会の議事は出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。</p> <p>(事務局) 第20条 本会の連絡、会計その他の庶務事務を処理する事務局を佐賀県総務部情報課<u>デジタルイノベーション室</u>に置く。</p>

# 議事(5) 高情協関係例規の改正について【決議事項】

## 佐賀県高度情報化推進協議会会計規程の一部改正について

改正前	改正後
<p>(出納員) 第3条 略</p> <p>2 出納員は、事務局職員のうち、佐賀県総務部情報課情報化推進室係長の職にある者(2人以上あるときは、あらかじめ事務局長が指名する者)をもって充てる。</p> <p>3 略</p> <p>4 略</p>	<p>(出納員) 第3条 略</p> <p>2 出納員は、事務局職員のうち、佐賀県総務部情報課デジタルイノベーション室係長の職にある者(2人以上あるときは、あらかじめ事務局長が指名する者)をもって充てる。</p> <p>3 略</p> <p>4 略</p>

## 佐賀県高度情報化推進協議会事務局規程の一部改正について

改正前	改正後
<p>(事務局職員) 第4条 略</p> <p>2 事務局長は、佐賀県総務部情報課情報化推進室長の職にある者をもって充てる。</p> <p>3 副事務局長は、佐賀県総務部情報課情報化推進室係長の職にある者(2人以上あるときは、あらかじめ事務局長が指名する者)をもって充てる。ただし、事務局員のうちには、佐賀県総務部情報課情報化推進室副室長の職にある者を充てるものとし、当該事務局員は別に定めるところにより、通帳の保管者となる。</p> <p>4 事務局員は、佐賀県総務部情報課情報化推進室職員をもって充てる。</p> <p>5 略</p>	<p>(事務局職員) 第4条 略</p> <p>2 事務局長は、佐賀県総務部情報課デジタルイノベーション室長の職にある者をもって充てる。</p> <p>3 副事務局長は、佐賀県総務部情報課デジタルイノベーション室係長の職にある者(2人以上あるときは、あらかじめ事務局長が指名する者)をもって充てる。ただし、事務局員のうちには、佐賀県総務部デジタルイノベーション室副室長の職にある者を充てるものとし、当該事務局員は別に定めるところにより、通帳の保管者となる。</p> <p>4 事務局員は、佐賀県総務部情報課デジタルイノベーション室職員をもって充てる。</p> <p>5 略</p>

# 議事(5) 高情協関係例規の改正について【決議事項】

## 企画運営グループ設置要綱の一部改正について

改正前	改正後
(会議) 第4条 略  2 会議には、必要に応じて構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。	(会議) 第4条 略 <u>2 会議の開催は、集合によるもの又は電子媒体によるものとする。</u> 3 会議には、必要に応じて構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

## 広報グループ設置要綱の一部改正について

改正前	改正後
(会議) 第4条 略  2 会議には、必要に応じて構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。	(会議) 第4条 略 <u>2 会議の開催は、集合によるもの又は電子媒体によるものとする。</u> 3 会議には、必要に応じて構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

## 高情協幹事会設置・運営規程の一部改正について

### 改正理由

全会員名が記載された別表を削ることにより、会員の入退会があるたびに改正しなければならない事務の軽減を図るため。

なお、改正後の「別に定める会員一覧」とは、総会資料末尾に記載しているものを指す。

改正前	改正後				
<p>(設置) 第2条 略 2 公募は、別表の区分に基づき、「メディア・通信・電器など」「ソフトウェア・情報処理サービスなど」「市民社会組織・個人」「各種団体・学校」「地方自治体・特別会員」のグループごとに行う。</p> <p>別表</p> <table border="1"><thead><tr><th>グループ</th><th>会員</th></tr></thead><tbody><tr><td>略</td><td>略</td></tr></tbody></table>	グループ	会員	略	略	<p>(設置) 第2条 略 2 公募は、<b>別に定める会員一覧</b>の区分に基づき、「メディア・通信・電器など」「ソフトウェア・情報処理サービスなど」「市民社会組織・個人」「各種団体・学校」「地方自治体・特別会員」のグループごとに行う。</p>
グループ	会員				
略	略				

## 議事(6)

# ICT利活用促進調査研究補助金のあり方について【報告事項】

来年度の調査研究補助金のあり方を含めた今後の対応について、事務局で再検討したい。

ICT利活用推進調査費研究補助金は、これまでの調査研究の委託に変えて、**本年度から開始された事業**

本年度の事業の実施に当たっては、補助対象の選定をはじめ、プロセス、補助対象費目、交付手続き等について、手探りでの実施となった。

このため、本年度の経験によって初めて分かった事項などが多々ある(例:補助金の支払日など)。

⇒本年度の運用を踏まえて、**研究補助金のあり方を含めた今後の対応について、事務局で再検討したい。**

# 議事(7)

## 次期幹事・各グループ構成員 について【報告事項】

次期幹事・各グループ構成員の応募状況を報告します。幹事は定期総会において承認されます。

## 次期幹事応募会員

(敬称略)

### (メディア・通信・電器など)

(継続) 西日本電信電話株式会社佐賀支店 副支店長 荒井 透

(継続) 九州電力株式会社佐賀支店 技術部通信ソリューショングループ長  
南里 考祐

(継続) ニシム電子工業株式会社佐賀支店 支店長 小鉢 正幸

(新規) 佐賀シティビジョン株式会社 営業部次長兼営業課長兼制作課課長  
下平 憲太郎

(継続) 株式会社佐賀新聞社 編集本部メディア局長 森本 貴彦

### (ソフトウェア・情報処理サービスなど)

(継続) 株式会社佐賀電算センター 公共事業部企画営業部2G兼ICTサー  
ビスG兼企画Gマネージャー 富崎 智彦

(継続) 株式会社プライム 企画営業部部長 青木 孝広

(継続) 有限会社佐賀情報ビジネス 代表取締役 江島 光代

(継続) 株式会社九州コージュ システム部部長 泓原 敏夫

## 次期幹事応募会員

(敬称略)

### (市民社会組織・個人)

(継続) 特定非営利活動法人ITサポートさが 事務局長 浴本 信子

(継続) 特定非営利活動法人シニアネット佐賀 理事長 香月 幸雄

(継続) 特定非営利活動法人シニア情報生活アドバイザー佐賀 理事長 久野  
美津代

(交代) 佐賀県商工会連合会 指導課課長 大瀬良 重人

### (各種団体・学校)

(継続) 公益財団法人佐賀県地域産業支援センター 専務理事 鷺崎 順

(継続) 唐津ビジネスカレッジ 教頭 下木 祐二

(継続) 佐賀コンピュータ専門学校 事務長 堤 和義

(継続) 佐賀大学 経済学部教授 羽石 寛志

### (地方自治体・特別会員)

(交代) 神崎市 企画課課長 音成 栄志

(交代) 江北町 (調整中)

(継続) 佐賀県ネットワーク・セキュリティ対策協議会 事務局 秀島 邦彦

## 次期企画運営グループ応募会員

(敬称略)

- (継続) 佐賀大学 羽石 寛志
- (継続) 株式会社佐賀電算センター 富崎 智彦
- (継続) 西日本電信電話株式会社佐賀支店 荒井 透
- (継続) 株式会社九州コージュ 泓原 敏夫
- (継続) 佐賀大学 堀 良彰

## 次期広報グループ応募会員

- (継続) 株式会社プライム 青木 孝広
- (継続) 九州電力株式会社佐賀支店 南里 考祐
- (継続) 佐賀シティビジョン株式会社 下平 憲太郎
- (継続) 佐賀県ネットワーク・セキュリティ対策協議会 秀島 邦彦

# 今後の日程について

# 今後の日程について

**第1回幹事会** 4月27日(火)10:00~12:00 場所:オンライン開催  
**定期総会及び講演会** 5月25日(火)15:00~17:00 場所:ガーデンテラス佐賀ホテル&マリトピア(詳細は次ページ)

## 4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27 第1回 幹事会	28	29	30	

4月27日(火) 令和3年度第1回幹事会

## 5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 定期総 会	26	27	28	29
30						

5月25日(火) 令和3年度定期総会

## 令和3年度定期総会及びICTに関する講演会の日程(案)

- 1 日付 令和3年5月25日(火)
  - 2 場所 ガーデンテラス佐賀ホテル&マリトピア
  - 3 次第
    - (1) 定期総会(15:00～15:50)
    - (2) 令和3年度第1回ICTに関する講演会(16:00～17:00)
- ※ 閉会后、懇親会を開催予定(17:15～18:45)